

2023 年 10 月 11 日

西日本旅客鉄道株式会社

JR 西日本が出資する特別目的会社による、福知山市との 「第二次福知山市上水道事業等包括的民間委託^{※1}」に関する 契約の締結について

西日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：長谷川一明、本社：大阪府大阪市（以下、JR 西日本））が構成企業として出資する特別目的会社^{※2}と福知山市は、「第二次福知山市上水道事業等包括的民間委託」に関する業務委託契約を、2023 年 10 月 6 日に締結しました。

JR 西日本グループでは「JR 西日本グループ中期経営計画 2025」に掲げる「新たな事業の創出」の 1 つとして「持続可能な暮らしを実現する『総合インフラマネジメント事業^{※3}』」を推進することとしており、その一環として JR 西日本が取り組む初めての包括的民間委託事業^{※4}となります。

本事業において JR 西日本は、市民の皆様への水道事業に関する情報発信について、グループ会社の株式会社 JR 西日本コミュニケーションズ（代表取締役社長：伊藤義彦、本社：大阪府大阪市）、株式会社日本旅行（代表取締役社長：小谷野悦光、本社：東京都中央区）と、水道管の維持管理に関する業務について、同じくグループ会社の大鉄工業株式会社（代表取締役社長：半田真一、本社：大阪府大阪市）と連携して事業を推進し、より安全、安心かつ安定した上下水道事業の継続と、利用者サービスの維持・向上に努めます。

JR 西日本は、グループをあげて持続可能な暮らしを実現する『総合インフラマネジメント事業』を推進し、人、まち、社会の未来を動かしていきます。

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 4 番、6 番、11 番、17 番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS****4** 質の高い教育を
みんなに**6** 安全な水とトイレ
を世界中に**11** 住み続けられる
まちづくりを**17** パートナリシップで
目標を達成しよう

【別紙】

※1

< 事業概要 >

事業名称	第二次福知山市上水道事業等包括的民間委託業務
契約金額	3,517,100,000 円（税抜）
事業期間	2024 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日
対象業務	① 水道施設運転管理業務 ⑤ 広報業務 ② 水道施設保全管理業務 ⑥ 庁舎管理業務 ③ 水道管路保全管理業務 ⑦ 計画点検業務など ④ 窓口・料金関係業務

※2

< 特別目的会社 >

会社名	ウォーターサービスきほく株式会社
設立日	2023 年 9 月 15 日
所在地	京都府福知山市字堀小字水内 945 番地（福知山市上下水道部内）
代表者	代表取締役：松尾 晃政（メタウォーター株式会社）
資本金	1,500 万円
出資企業	メタウォーター株式会社 福知山管工事協同組合 メタウォーターサービス株式会社 株式会社フューチャーイン 西日本旅客鉄道株式会社
協力企業	大鉄工業株式会社 福知山管工事組合会員企業

※3

< 総合インフラマネジメント事業 >

JR 西日本グループは、JR 西日本グループ中期経営計画 2025 において、新たな事業創出の 1 つとして総合インフラマネジメント事業を以下のように位置付けております。

（以下、JR 西日本グループ中期経営計画 2025 より抜粋）

●持続可能な暮らしを実現する「総合インフラマネジメント事業」

- ・ 鉄道インフラを支えてきたノウハウ・経験を活かし、人口減少が続く社会が直面する、インフラ※設備老朽化、技術者確保等の課題解決に挑みます
- ・ 自治体、地域のパートナーとのつながりを進化させ、インフラマネジメントの広域化、業務包括化等を推進し、地域の産業化につなげます

※道路、橋梁、上下水道、公共施設等



総合インフラマネジメント事業

※4

JR 西日本グループとしては、鳥取県米子市にてグループ会社が参画している事業に次いで2件目となります。

＜米子市下水道終末処理場等包括的運転維持管理業務委託＞

JR 西日本グループの後藤工業株式会社（代表取締役社長：大木慎一郎、本社：鳥取県米子市（以下、後藤工業））が参画している、米子市公共下水道施設の運転管理業務を包括的に実施する事業です。詳細につきましては、後藤工業のプレスリリース（2023年3月9日）をご参照ください。